

第 25 回郡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
～郡山市新しい生活様式推進本部会議～

次 第

日 時：令和 3 年 9 月 30 日（木）16：30～

場 所：特別会議室

1 開 会

2 議 事

- （1） 福島県まん延防止等重点措置等（解除）について
- （2） 新型コロナウイルス感染症患者の状況について
- （3） その他

3 市長指示

4 閉 会

本県のまん延防止等重点措置が今月末で解除となります

9/21

9/23

9/24

9/30

10/1

いわき市

まん延防止等重点措置

基本対策

福島市・郡山市

まん延防止等重点措置

基本対策

5 6 市町村

基本対策

感染拡大防止のための基本対策

令和3年9月28日改定 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部

1 一人ひとり基本的な感染対策を徹底してください。



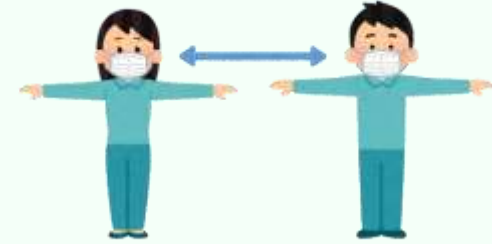
外出時や会話するときには、**マスクを正しく着用**しましょう。
※不織布マスクを推奨



こまめな**手洗い**、**手指消毒**を徹底しましょう。



窓を開けるなどして、**こまめに換気**をしましょう。



人との間隔は、できるだけ**2m**取りましょう。

2 症状がある場合は登校・出勤を控え、早めに受診してください。

・かかりつけ医や「受診・相談センター（TEL0120-567-747）」に相談してください。



事例

鼻水などの軽い症状があったが、他県への移動や感染者との接触に覚えがなかったため、コロナではないと思い込み職場に出勤し、職場内で感染が拡大した。



発熱・せきなど少しでも体調が悪い場合は、**すぐに医療機関に電話のうえ受診**してください。

3

**飲食は、感染防止対策を徹底し、
少人数、短時間、いつも一緒にいる人と
行ってください。**

控えてください！



体調不良で参加



大人数



長時間・深酒



大声

事例

参加した会食で陽性者が確認され、知らされた頃には自分も症状が出ており、職場や家族に感染を拡げていた。



飲食をきっかけに、職場や家族に感染が広がった事例が多数発生しています。居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まります。

・ **感染対策の徹底された飲食店を利用してください。**

「ふくしま感染防止対策認定店」をおすすめします！

感染防止ステッカー配布済飲食店を調査し、適切な感染防止対策を確認した店舗に対し、認定ステッカーを交付しています。



認定ステッカー



事例

接待を伴う飲食店において、利用客から従業員、従業員から利用客、従業員同士の感染があり、さらにその家族に感染が広がった。



変異株は感染力が強いため、飲食店での感染を防ぐには飲食店による徹底した対策とあわせて、利用客一人ひとりの対策が重要です。

4

感染拡大地域との 不要不急の往来は控えてください。



県内及び各都道府県の発生状況は、
県HPで確認できます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/>

福島県 新型コロナポータル

検索



事例

県外から福島県に帰省した後、友人との会食やバーベキューを行って感染が拡がり、さらにその家族に感染が拡大した。

!

感染拡大地域との不要不急の往来は控えてください。

5

接種の順番を迎えられた際には、 新型コロナワクチンの接種をお願いします。

- ・ ワクチンに関して正しい情報を知ってください。
- ・ ワクチン接種後も、基本対策を徹底し、「うつさない」「うつらない」行動をお願いします。



事業者の皆さまにお願いします

- ・ **職場内の感染防止対策を徹底してください。**

- 従業員等の**手指消毒**や**マスク着用**の徹底、職場内の**消毒**や**換気**など、職場内の感染防止対策を徹底してください。
- 従業員等の**出勤時の健康チェック**を徹底してください。
- 休憩中や休憩室・更衣室の利用時、電話時、昼食中などで**居場所の切り替わりに注意**してください。
- そのほか、**業種別ガイドラインに基づき感染防止対策を徹底**してください。

- ・ **ローテーション勤務や時差出勤、テレワーク、オンライン会議等**
を活用し、人と人の接触機会の低減にご協力ください。

- ・ **出張や会議等を減らすなど、できる限り、外出機会の低減にご協力**
ください。

- ・ **イベントは、以下の要件に従った開催にご協力ください。**

(特措法第24条第9項に基づく要請)

【10月1日から30日まで】

	収容率	人数上限	開催時間
大声での歓声・声援がないことを 前提に開催するもの	100%以内	5,000人 又は 収容定員50%以内(≦10,000人) のいずれか大きい方	午後9時まで (県全域)
大声での歓声・声援等が想定され るもの	50%以内		

※大声なし、大声ありの判断は、実態に照らして個別具体的に判断。

※収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）。

※収容定員が設定されていない場合は、十分な人との距離（1m）を確保できること。

○イベント等の開催に当たっては、**業種別ガイドラインを遵守し、感染防止対策を徹底**してください。

○広域な移動を伴うイベント、または参加者が1,000人を超えるイベントを開催する場合は、**県に事前に相談**
してください。**イベント相談窓口：電話024-521-8644（受付時間9時～17時）**

施設管理者の皆さまにお願いします

大学・専門学校等

- ・ 感染リスクの高い行動を控えるよう、学生への注意喚起を徹底してください。

小・中・高等学校

- ・ 学習活動や部活動での感染防止対策を徹底してください。

医療機関、高齢者・障がい（児）者・児童施設

- ・ 施設のマニュアル及びチェックリストを確認し、感染防止対策を徹底してください。

子どもの感染が増加しています！

事例 1

職員や子どもが、症状がありながら出勤・登校（登園）したことにより感染が拡がり、子どもから家庭内感染につながった。

事例 2

学校に通う子どもが陽性となった。その後、家族の陽性が確認された。家族は子どもより前から症状があったが、受診していなかった。



少しでも体調が悪い場合は、出勤・登校（登園）を控え、早めに医療機関を受診してください。

皆さまの御協力により感染は低下傾向にあります

しかし！
気のゆるみにご注意ください

感染リスクはいつでも、どこでも、だれでも。



デルタ株は感染力が
強いため、短期間で
感染が急拡大します



事業所、飲食店、児童施設、
学校活動など、
様々な場面で
クラスターが発生
しています



若年層の感染が増え、
重症化する事例
が出ています



あらゆる面で感染対策を徹底し、
感染の再拡大を阻止していきましょう！

県民の皆様へ 感染対策の徹底をお願いします！

－自分自身と大切な人の命を守るために－

基本的な感染対策を徹底しましょう！



外出・会話時はマスク着用
(不織布マスク推奨)



こまめな手洗い・消毒



窓を開けるなど
こまめに換気



人との間隔は、できるだけ2m
(最低1m) 取りましょう

テレワーク・Web
会議を活用してください！



体調が悪い人がいたら、
すぐに受診できる職場
環境づくりを！



飲食は 少人数、短時間、いつも一緒にいる人と
お願いします。

外食は、感染対策が
徹底された飲食店で！



医療機関に早めの相談・受診をお願いします！ **まずは電話でご相談ください。** かかりつけ医がない場合は ➡ **受診・相談センター(24時間対応) 0120-567-747**

新型コロナウイルス感染症に関する今後の取組

- 強い感染力を持つデルタ株の影響により、今回の感染は、これまでになく大きなものであったが、直近では下降傾向。
- これは、ワクチン接種の進展による社会全体の感染予防効果の底上げ、飲食をはじめ感染リスクの高い接触の場面の削減等によるものと考えられる。
- ワクチン接種の進展により、患者像が変化し、さらに中和抗体薬等の開発により、医療施設や医療人材を適切に配置することで、一定の感染規模であれば、一般医療と調和をとりながら、安定的に患者対応を行うことが可能となる。
- 今後、ワクチン接種を一層進捗させ、医療供給体制をもう一段整備し、感染拡大に対する社会の耐性を高めながら、日常生活の制限を段階的に緩和し、感染対策と日常生活を両立させることを基本として、政策を展開していく。

1. 医療提供体制の充実・強化について

- ・陽性となった全ての方に速やかに健康観察・必要な治療を行えるよう、保健所と地域の医療機関の連携や、往診・訪問診療・訪問看護やオンライン診療等の体制を強化
- ・重症化を予防するため、中和抗体薬をはじめとした治療薬を入院・外来・往診等で投与できる体制を拡大
- ・入院が必要な方が確実に入院できる病床を確保
- ・病床確保に加え、臨時の医療施設や増加する自宅療養者等への入院待機施設等を充実
- ・コロナ病床を確保する際には、その分一般医療を制限せざるを得ないことを踏まえ、コロナ医療と一般医療との両立が図られた体制を構築
- ・都道府県において、感染拡大時の医療人材の確保・配置調整等を行う体制を確保

2. ワクチンの接種体制について

- ・7月末には希望する高齢者への2回接種を概ね完了。2回目接種を終えた方は全人口の5割を超えている。
- ・10月から11月のできるだけ早い時期に、希望する全ての方への2回のワクチン接種完了を目指す。さらに、若い世代の方をはじめ、できるだけ多くの未接種の方に接種いただけるよう取り組む。
- ・諸外国の動向や科学的知見を踏まえ、年内の追加接種開始を想定し、自治体の体制整備や必要なワクチンを確保

3. 子供に対する感染対策等

- ・子供のそれぞれの居場所における感染対策の周知徹底
- ・学校で感染者が確認された場合の対応についての周知や学校における感染対策への支援
- ・学校等におけるモニタリング検査や抗原簡易キットの配布
- ・希望する教職員や受験生へのワクチン接種の推進
- ・早期探知・早期対応のための学校等での感染者発生の把握
- ・学校等における感染者等への差別・偏見やワクチン接種の有無による差別・いじめの防止
- ・昨年度実施していた小学校休業等対応助成金・支援金について制度を再開し、9月30日に運用を開始

4. 日常生活の回復に向けて

- ・例えば、緊急事態宣言等の下で、以下の具体的制限緩和に向け、自治体や事業者との議論を含め、国民的な議論を踏まえ検討。
- (i) 飲食：ワクチン・検査パッケージや第三者認証の活用等で、
 - ・酒類提供を認め、21時まで営業可能
 - ・まん延防止等重点措置地域では、時間制限なく営業可能
 - ・ワクチン・検査パッケージを利用した会食は人数制限緩和
- (ii) イベント：ワクチン・検査パッケージや「安全計画」により、人数上限の緩和、収容率100%でのイベント実施可能
- (iii) 人の移動：
 - ・旅行等の県をまたぐ移動について、ワクチン・検査を受けた者は国として自粛要請の対象としない
 - ・不要不急の外出は、混雑した場所等を訪れる場合等を除き、国として自粛要請の対象としない
- ・段階的に取組を行う観点から、飲食、イベントについて、技術実証の枠組の下で、10月中旬に人数制限等を緩和

郡山市の新型コロナウイルス感染症患者の状況

2021.9.30公表分(9.29判明分)まで



2021年9月30日
第25回郡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
郡山市保健所

◆陽性患者の状況

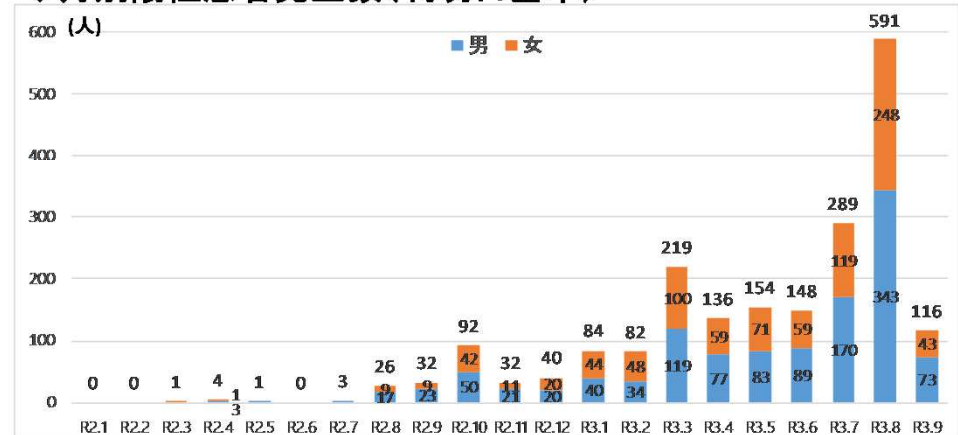
(人)

陽性患者						
2,050	男女別		入院中	入院調整中	宿泊療養中	自宅療養中
	男	女				
	1,166	884	10	0	0	1
						2,039

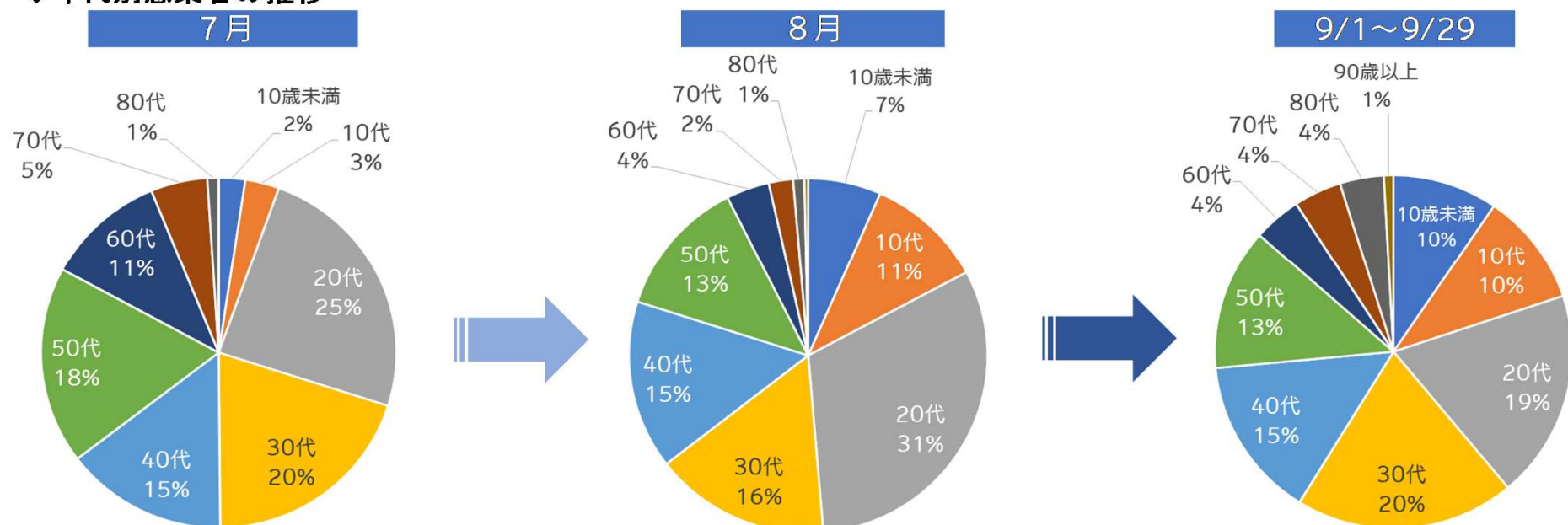
※入退院情報は速報値。

平均入院期間 ※入院勧告の期間(退院者のみ)	10.6 日
---------------------------	--------

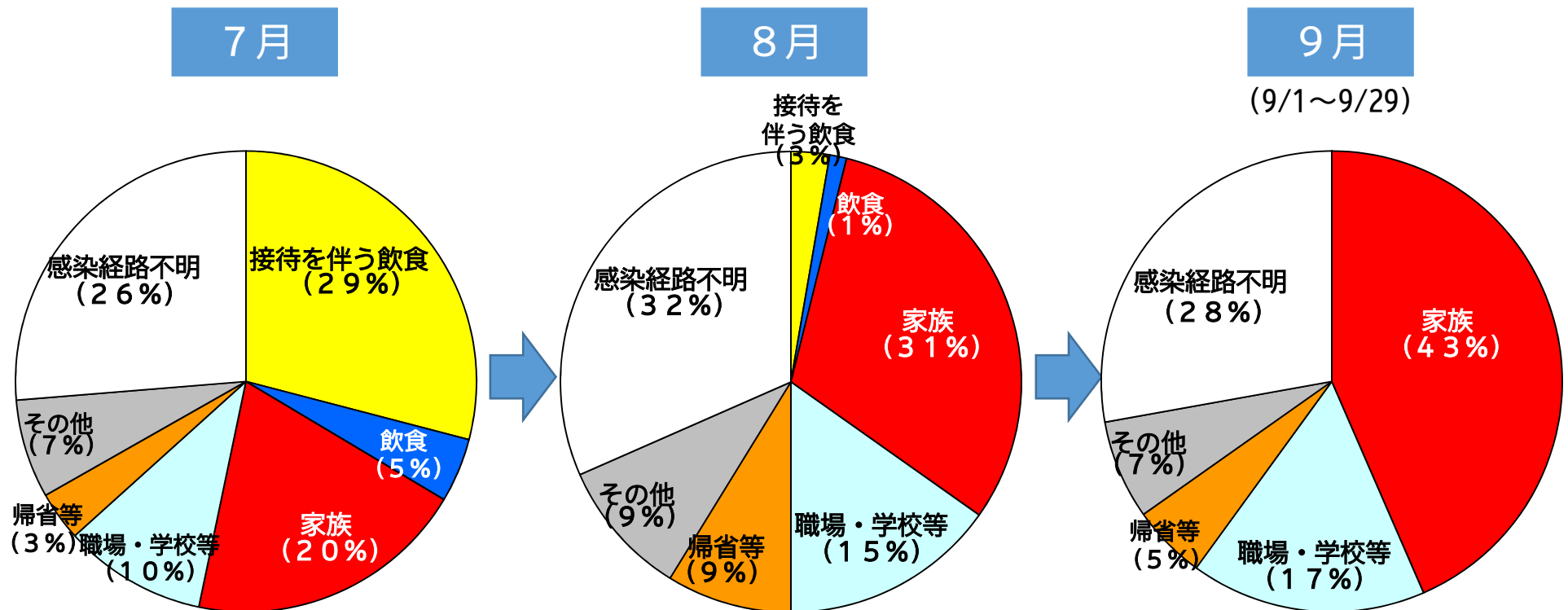
◆月別陽性患者発生数(判明日基準)



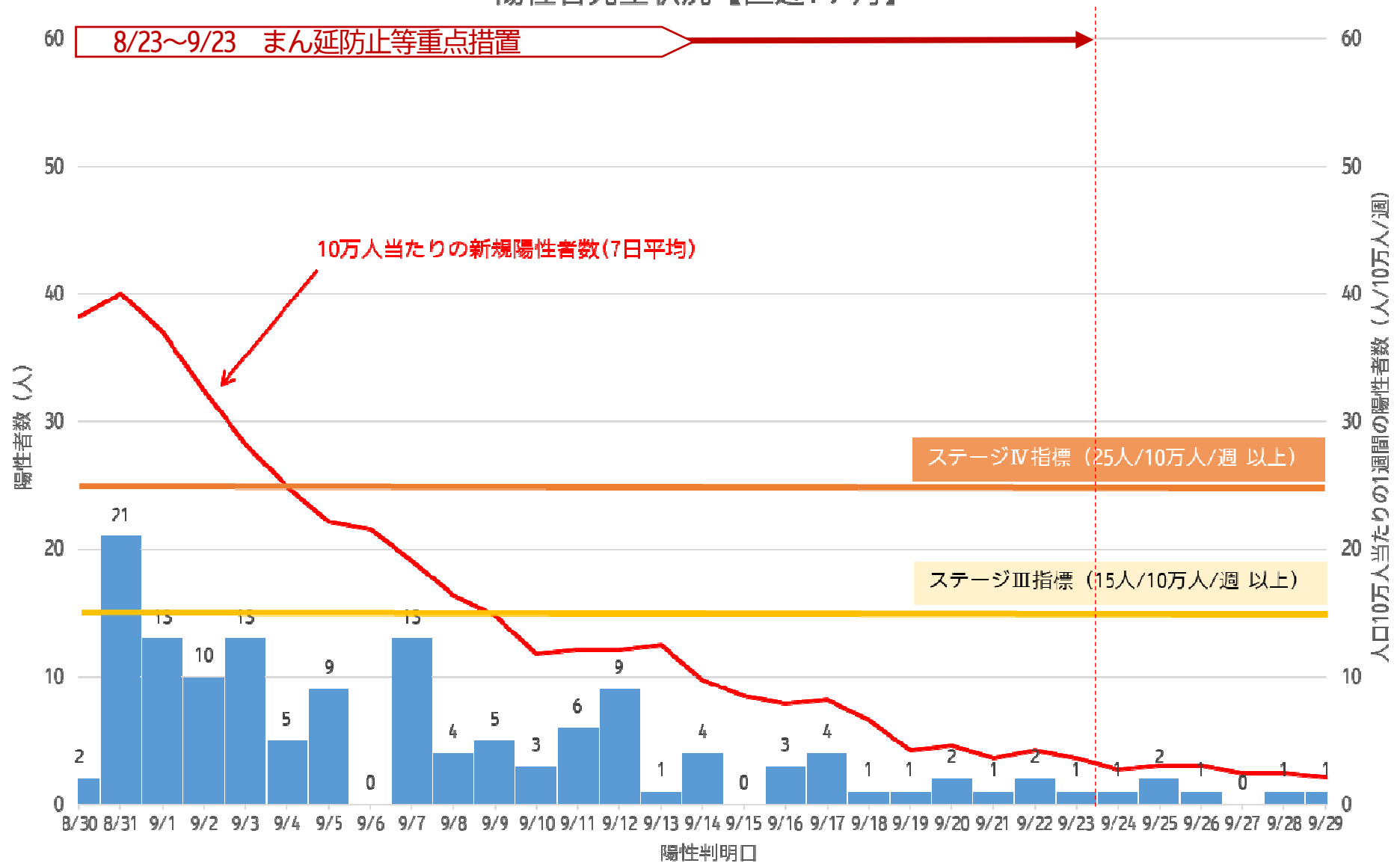
◆年代別感染者の推移



郡山市内の新型コロナウイルス陽性者 推定感染源の状況(7月以降)



陽性者発生状況【直近1ヶ月】



感染状況に係るモニタリング指標

2021/9/29現在

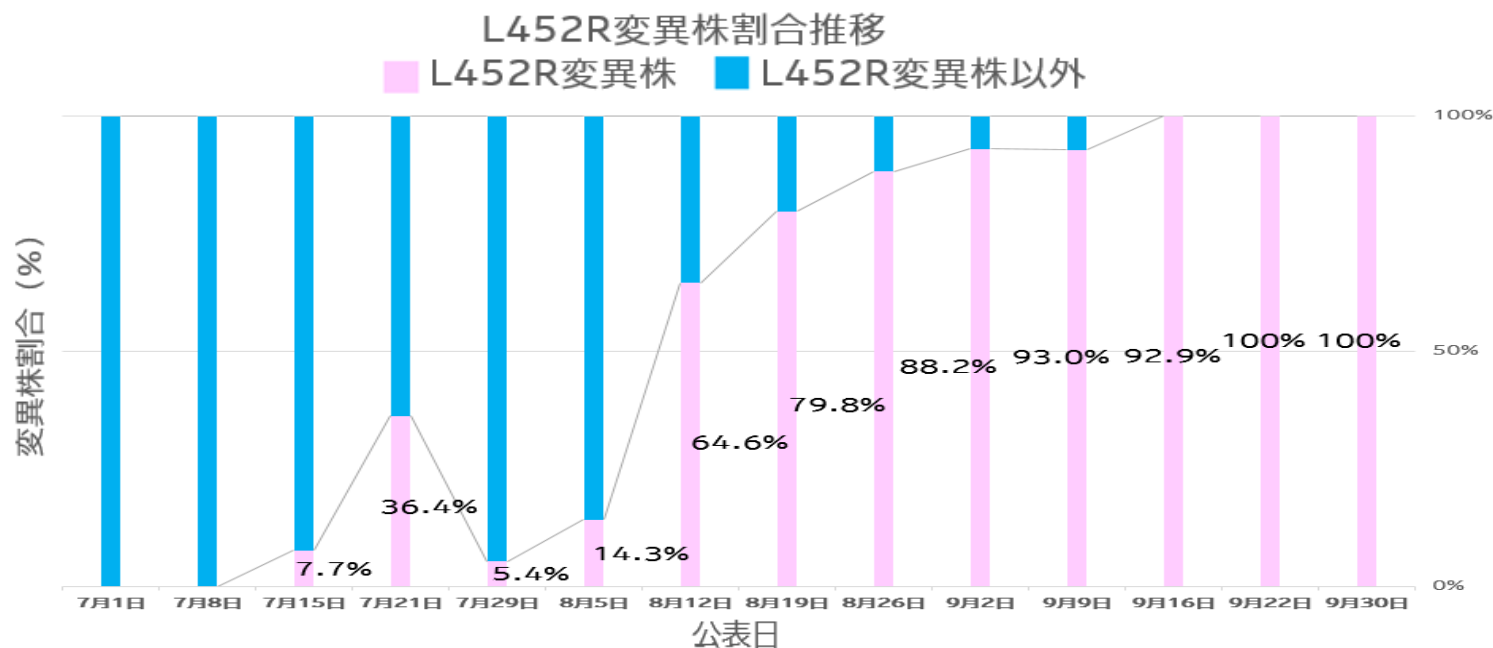
	感染の状況			医療提供体制等の負荷			
	PCR検査 陽性率	新規陽性者数 (人口10万人あたり)	感染経路 不明割合	入院率	療養者数 (人口10万人あたり)	確保病床の 使用率	重症用病床 使用率
郡山市の現状 (9/23～9/29)	0.2 % (7件 / 2848件)	2.13 人 (7人 / 329,400人)	57.1 % (4件 / 7件)	71.4 % (5件 / 7件)	3.34 人 (11人 / 329,400人)	—	—
福島県の現状 (9/28現在)	0.6 %	2.28 人	33.3 %	70.5 %	3.30 人	6.8 %	8.2 %

ステージⅢ	5 %以上	15 人以上	50 %以上	40 %以下	20 人以上	20 %以上	20 %以上
ステージⅣ	10 %以上	25 人以上	50 %以上	25 %以下	30 人以上	50 %以上	50 %以上

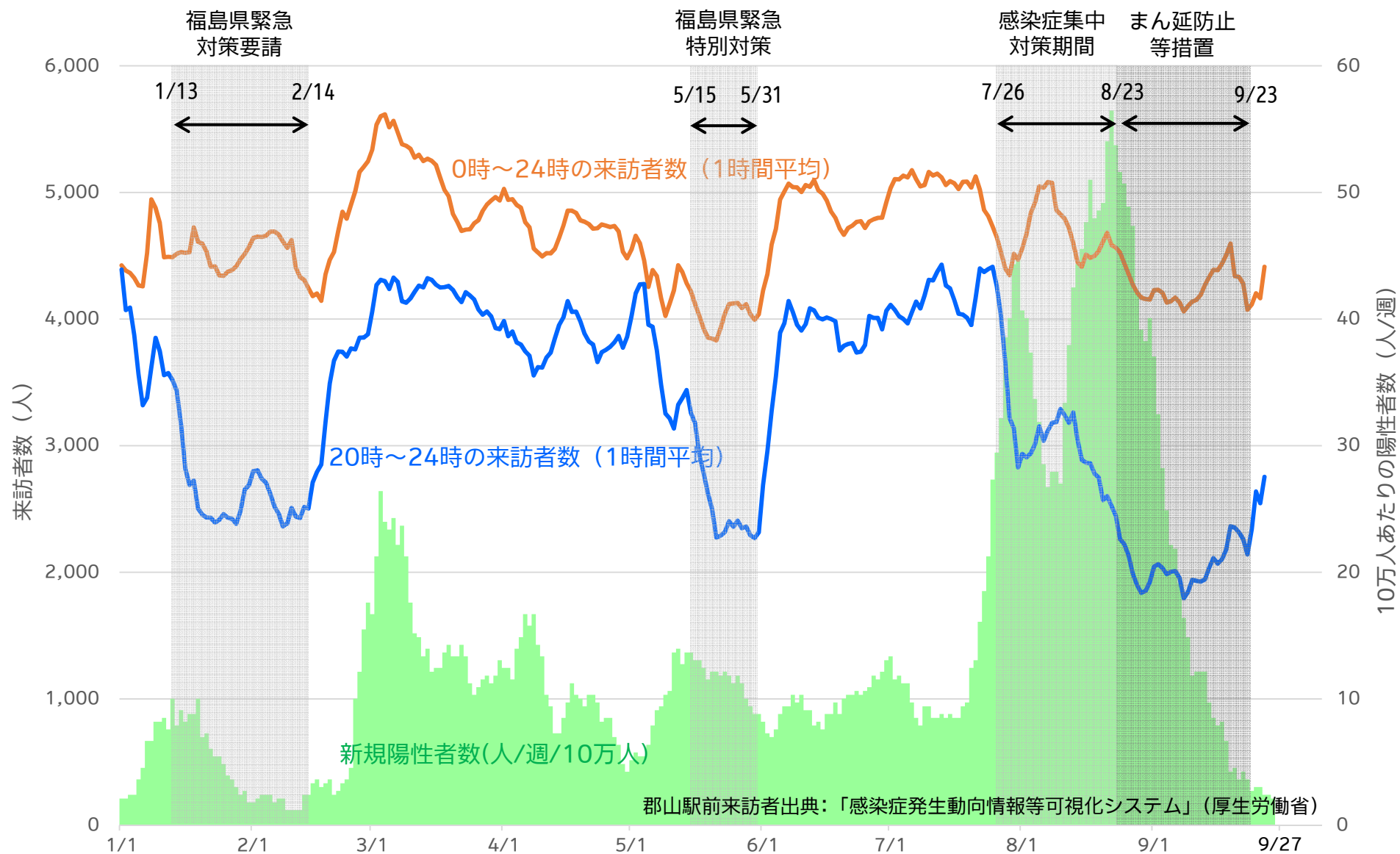
「L452R」変異株スクリーニング検査の実施状況

■検査機関：郡山市保健所（※7月29日以降は、検査委託している民間検査機関分を含む）

公表日	陽性判明日	検査件数	変異株件数	変異株の割合（％）
9月30日	9/22～9/29	4	4	100
9月22日	9/16～9/21	6	6	100
9月16日	9/9～9/15	17	17	100
9月9日	9/2～9/8	28	26	92.9
9月2日	8/26～9/1	43	40	93.0
8月26日	8/19～8/25	68	60	88.2
8月19日	8/13～8/18	84	67	79.8
8月12日	8/5～8/12	48	31	64.6
8月5日	7/29～8/4	56	8	14.3
7月公表分	6/24～7/28	122	9	—
合計		476	268	—



郡山駅前 来訪者推移 (2021年1月～)



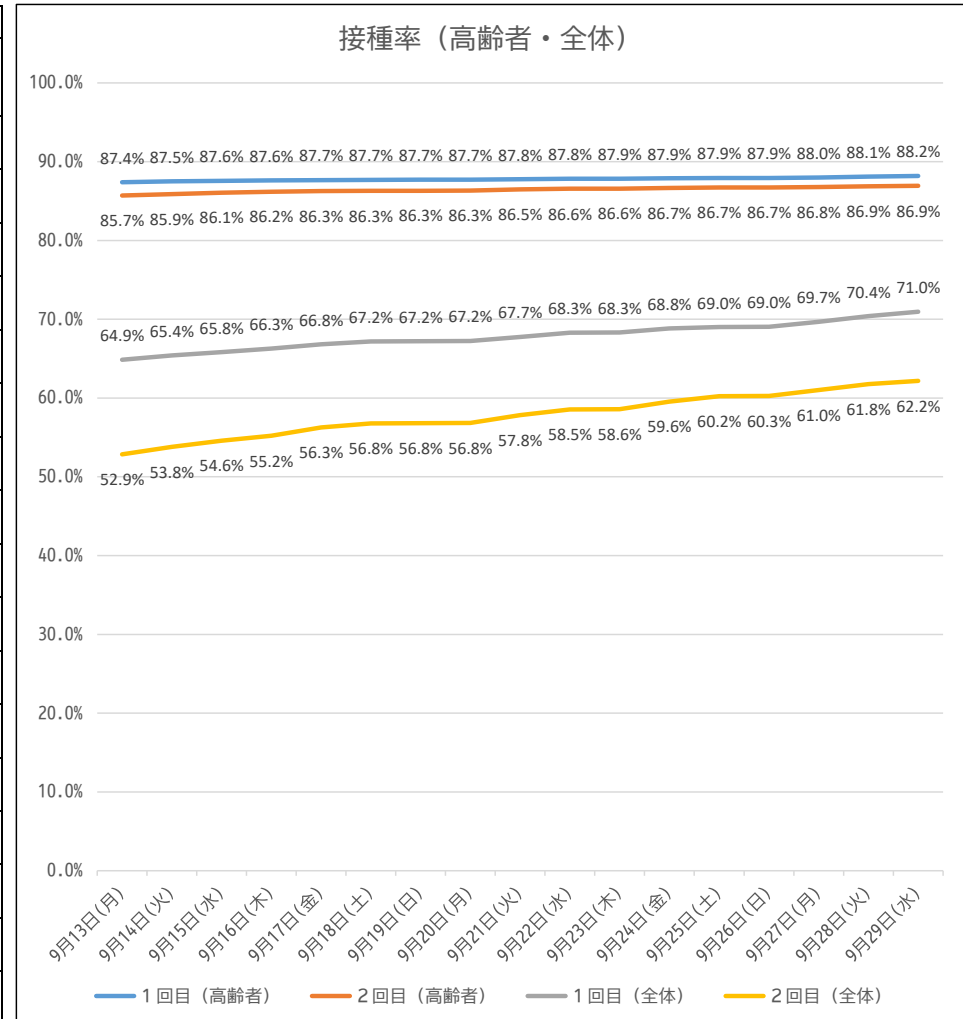
郡山市接種回数累計（2021年9月29日現在）

・高齢者数（接種券送付人数）：90,377人

・全体数（12歳以上）：292,988人

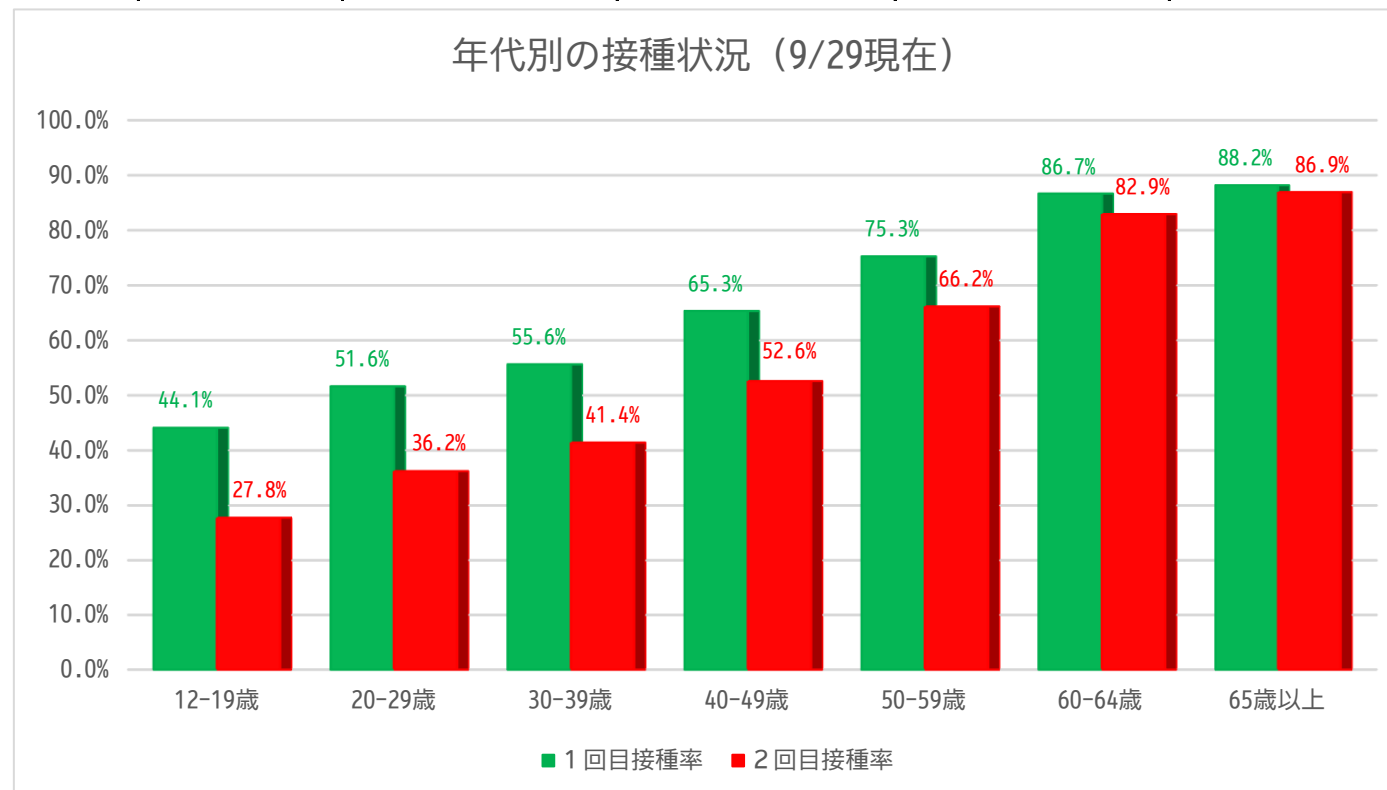
月日	1回目		2回目	
	高齢者	全体 (12歳以上)	高齢者	全体 (12歳以上)
9月13日(月)	78,984	190,034	77,460	154,857
9月14日(火)	79,095	191,594	77,610	157,642
9月15日(水)	79,145	192,860	77,779	159,932
9月16日(木)	79,193	194,169	77,901	161,746
9月17日(金)	79,231	195,760	77,964	164,827
9月18日(土)	79,257	196,804	77,991	166,370
9月19日(日)	79,273	196,879	78,007	166,406
9月20日(月)	79,288	196,993	78,019	166,495
9月21日(火)	79,331	198,496	78,152	169,408
9月22日(水)	79,380	200,106	78,235	171,518
9月23日(木)	79,397	200,223	78,251	171,673
9月24日(金)	79,439	201,643	78,336	174,496
9月25日(土)	79,463	202,181	78,376	176,443
9月26日(日)	79,474	202,298	78,387	176,537
9月27日(月)	79,531	204,110	78,445	178,758
9月28日(火)	79,640	206,250	78,521	180,938
9月29日(水)	79,703	207,891	78,573	182,173

※ワクチン接種記録システム（VRS）より集計<9月29日現在>



郡山市年代別接種人数及び接種率（2021年9月29日現在）

年齢	対象人数	1回目接種人数	1回目接種率	2回目接種人数	2回目接種率
12-19歳	23,469人	10,352人	44.1%	6,513人	27.8%
20-29歳	32,093人	16,575人	51.6%	11,630人	36.2%
30-39歳	37,347人	20,783人	55.6%	15,470人	41.4%
40-49歳	45,604人	29,796人	65.3%	23,989人	52.6%
50-59歳	42,683人	32,123人	75.3%	28,236人	66.2%
60-64歳	21,415人	18,559人	86.7%	17,762人	82.9%
65歳以上	90,377人	79,703人	88.2%	78,573人	86.9%



〈新型コロナウイルス感染症の方へ〉

宿泊療養をされている方

と

自宅療養をされている方

へ

血が固まりやすくなり起こる深部静脈血栓症と肺血栓塞栓症 （いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について

☆肺血栓塞栓症とは、どんな病気？

肺血栓塞栓症とは『エコノミークラス症候群』として知られている病気です。脱水や下肢の静脈血流が滞る時に発症することがあり、生命に危険が及ぶこともあるため予防がとても重要です。新型コロナウイルス感染症の方もかかりやすいといわれています。

この肺血栓塞栓症の主な原因は、下肢にできた血栓（血のかたまり）で、長時間脚を動かさずにいたり、脱水などで起こりやすくなります。下肢の静脈にできた血栓が、血液の流れで運ばれて、肺の血管を詰まらせると肺血栓塞栓症が起こります。肺の血管が詰まると、呼吸困難（息苦しい）や胸痛などの症状が現れ、重症になることもあります。

どのように起こるの？

血栓ができる原因の一つは、下肢の血液の流れが滞ることです。脚を動かさないと、ふくらはぎの筋肉の中の流れる静脈の血液の流れが弱まり、血栓（血のかたまり）ができやすくなります。

どんな人になりやすいの？

◇寝たままやすわったままにいる
◇脱水（発熱、飲水量の低下など）
◇がんの治療中
◇以前に静脈血栓になったことがある
◇高齢者 ◇肥満 ◇妊娠 など

☆予防方法

下肢の静脈に血栓ができることを予防するために、次のことを心がけてください。

◇下肢の運動

からだのきつさに応じてですが、できたら室内で歩行しましょう。ラジオ体操も有効です。歩くのが難しい場合は、寝ているあるいは腰掛けている状態でも、図のような足の運動を1日に何度も（各20回）ほど行ってください。ふくらはぎのマッサージも有効です。

◇水分補給

カフェインをふくまない麦茶や水を飲みましょう。特に発熱が続くときは、こまめな水分摂取を心がけてください。心疾患などで水分摂取量に制限のある方は、主治医の先生とご相談ください。

*弾性ストッキング

以前に静脈血栓の既往がある方、がんの治療中など特別にリスクの高い方では、圧の弱い弾性ストッキングが有用な場合があります。既にお持ちの方はご使用ください。



①つま先を下へ向け
足の甲を伸ばす。



②つま先を上げる。

注意！脚がむくんだり、腫れたりした、急に息が苦しくなった場合は、医療スタッフに相談してください。

令和3年9月3日

新型コロナウイルス感染者で宿泊療養や自宅療養をされている方に対する エコノミークラス症候群についての注意啓発のお願い

新型コロナウイルスに感染された患者さまには心よりお見舞い申し上げます。私たち循環器系学会・団体は、循環器・血管疾患の予防・治療に関わっている学会で、静脈血栓症・肺塞栓症、いわゆるエコノミークラス症候群の予防・治療に深く関わっております。

新型コロナウイルスに感染した方は、エコノミークラス症候群(足の静脈に血の塊ができて肺の血管に飛んで急に息ができなくなってしまう病気、肺血栓塞栓症と深部静脈血栓症)の危険が高まってしまうことが、海外で報告されてきました。一方、日本では複数の報告によるとその頻度は海外ほど高くはないことが報告されていました。発症者の多くは重症の新型コロナウイルス感染者で、宿泊療養や自宅療養できる軽症者では少数しか発症していませんでした。これらのデータに基づいて日本静脈学会は各学会と協働し“新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における静脈血栓塞栓症予防の診療指針”を発刊し、その主に病院内での予防に努めて参りました。

現在、新型コロナウイルス感染者で宿泊療養や自宅療養されている方が増加しております。頻度は少ないもののやはり、感染症があり狭い場所に閉じこめることになるので災害時と同じようにエコノミークラス症候群が増加する可能性があります。宿泊療養や自宅療養者が明確なエコノミークラス症候群が多く発症したとの報告はなく、過度に心配する必要はありません。しかし、私たちは、“害と益”を考えた上で災害時と同じように簡便な予防策をとることが新型コロナウイルス感染者の安全を守ることとなると考えます。

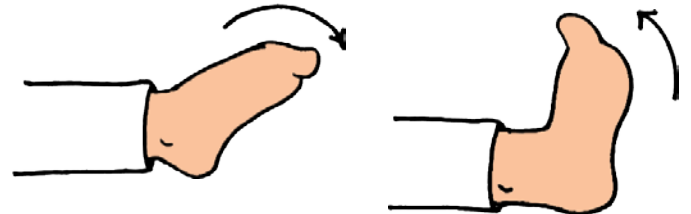
エコノミークラス症候群の予防に重要なことは、

①足を動かす

足首を曲げ伸ばしして上下に動かす運動をする

②水分を十分にとる

ことです。どうか添付の患者さん向けのシフレットをご覧ください

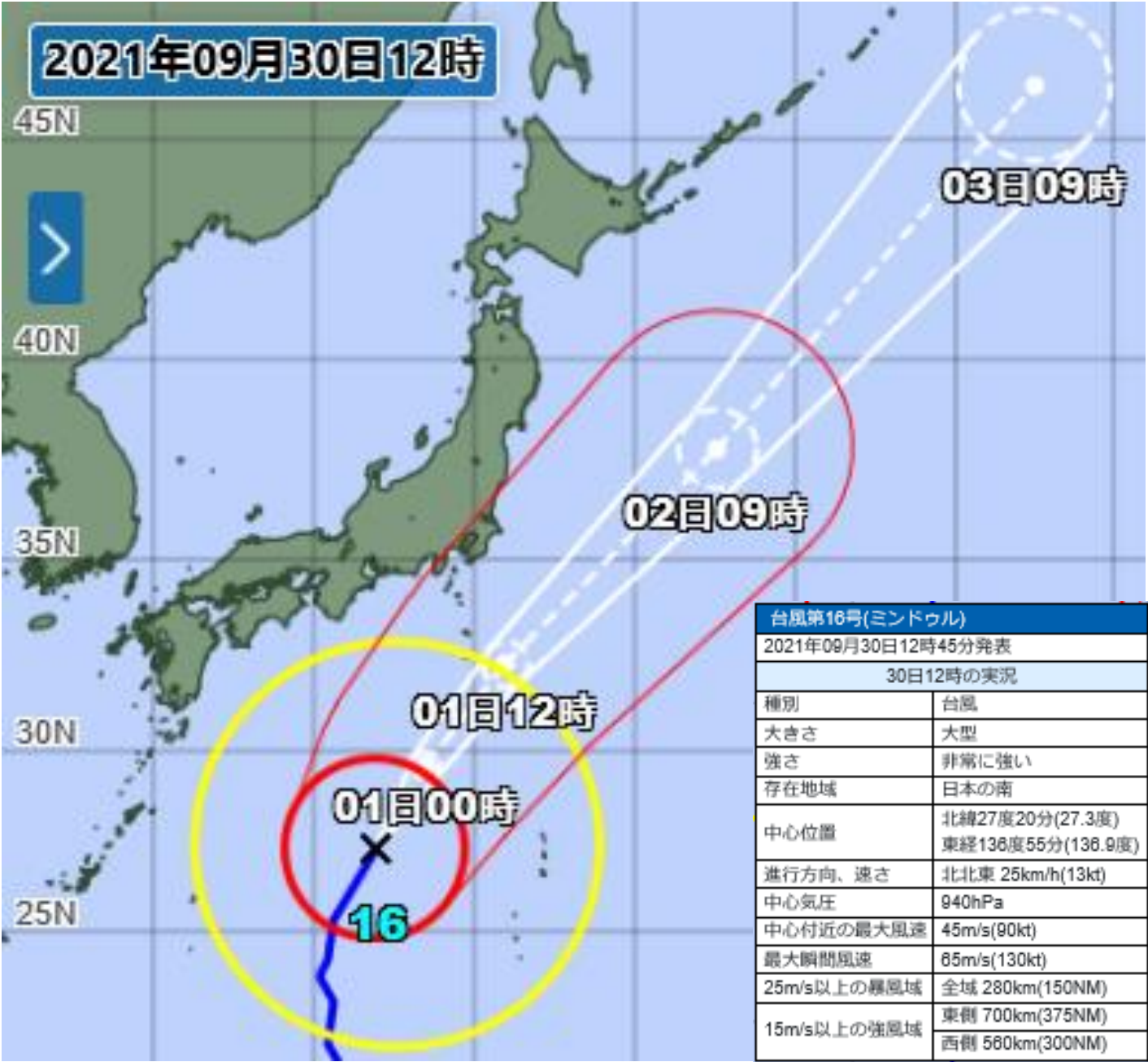


*さらに一部のもととエコノミークラス症候群の危険の高い人は弾性ストッキング・包帯を上手に使用すると、予防効果は高まると思われます。

また報道機関の皆様方に於かれましては、新型コロナウイルス感染者の方々に新聞、テレビ、ラジオ、ネットなどの報道を通して予防法を広報していただくと、発症リスクも減少するかとおもいます。何卒よろしく御願いたします。

日本静脈学会
肺塞栓症研究会

気象庁



福島県中通りの早期注意情報（警報級の可能性）								
2021年09月30日11時 福島地方気象台 発表								
中通りでは、1日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性がある。								
福島県中通り		30日		1日			2日	3日
		12-18	18-24	00-06	06-12	12-24		
大雨	警報級の可能性	-	-	-	[中]		-	-
	1時間最大	15以下	15以下	15以下	15以下	20		
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	25以下	30		
	24時間最大			50から100				
大雪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-
	6時間最大	0	0	0	0	0		
	24時間最大			0				
暴風(雪)	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[中]	-
	最大風速	9以下	9以下	9以下	9以下	12		

台風第 16 号の接近に伴い市で実施した事前対策事項について

《農地課》

【落水している農業用ため池】

○荒池（池ノ台） ○枇杷沢池（田村町山中）

【水位調整している農業用ため池】

○大久保池（安積町荒井） ○宝沢沼（富久山町福原）

○万海池（安積町荒井） ○芳賀池（芳賀）

《道路維持課》

【市道地下道（JR 高架下のアンダーパス等）の施設点検の実施】

○第 1 荒井地下道 ○第 2 荒井地下道 ○鴨落地下道 ○開成山地下道

○小原田地下道 ○堂前地下道 ○福原地下道 ○境田地下道

○岡ノ城地下道 ○久保田地下道 ○恩田地下道 ○ゆうゆう地下道

《河川課》

【水位調整している池等】

○善宝池（富久山町久保田）

○排水ポンプ車の動作確認の実施

《公園緑地課》

【水位調整している池等】

○五十鈴湖（開成山公園内） ○弁天池（麓山公園内）

《下水道保全課》

【雨水ポンプ場の試運転の実施等】

○古川ポンプ場 ○古垣ポンプ場 ○梅田ポンプ場

○横塚ポンプ場 ○水門町ポンプ場 ○下水道管理センターポンプ場